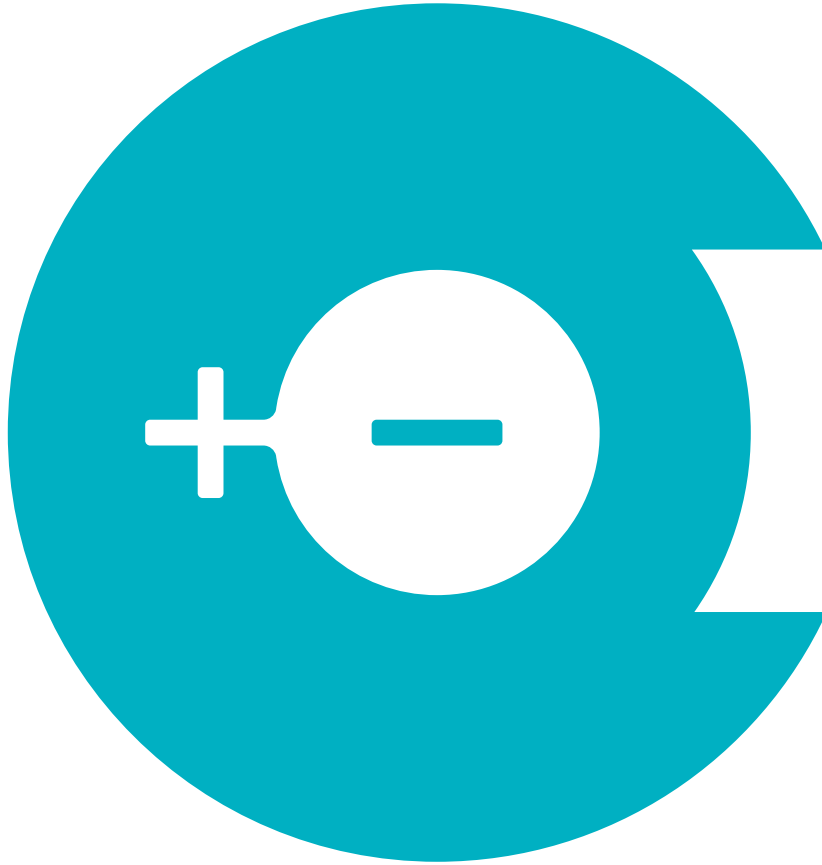


ご参加ください



Carbon Offset

どこかで増えたら、どこかで減らす。

ペレットストーブ カーボン・オフセット

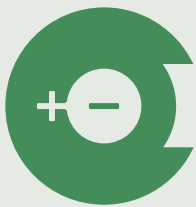


私たち森のライフスタイル研究所が推進しているのがカーボン・オフセット「長野モデル」。これは遠くブラジルやインドなどの海外で創られたクレジットではなく、長野県の間伐材を原料としたペレット燃料*の利用により創出されるモデルです。長野県由来の間伐材を原料としたペレット燃料を使うことによって創出されるクレジットを売買し、その資金が次の森林づくりへと充てられるという“地元還元型”の循環型社会システム、言ってみれば“エネルギーの地産地消”なのです。（*上伊那森林組合製「ピュア1号」が対象となります。[2009年10月27日現在]）

あなたができる森林づくり・地球温暖化防止、私たちと一緒に始めてください!



森のライフスタイル研究所
Laboratory of Earth Conscious Life

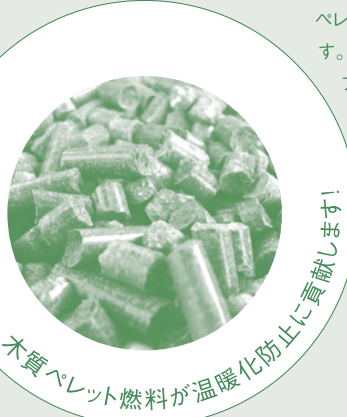


ペレットストーブ de カーボン・オフセット

あなたのペレットストーブが削減している“二酸化炭素”
その量が環境価値として認められます。

あなたは、ご存知でしょうか？

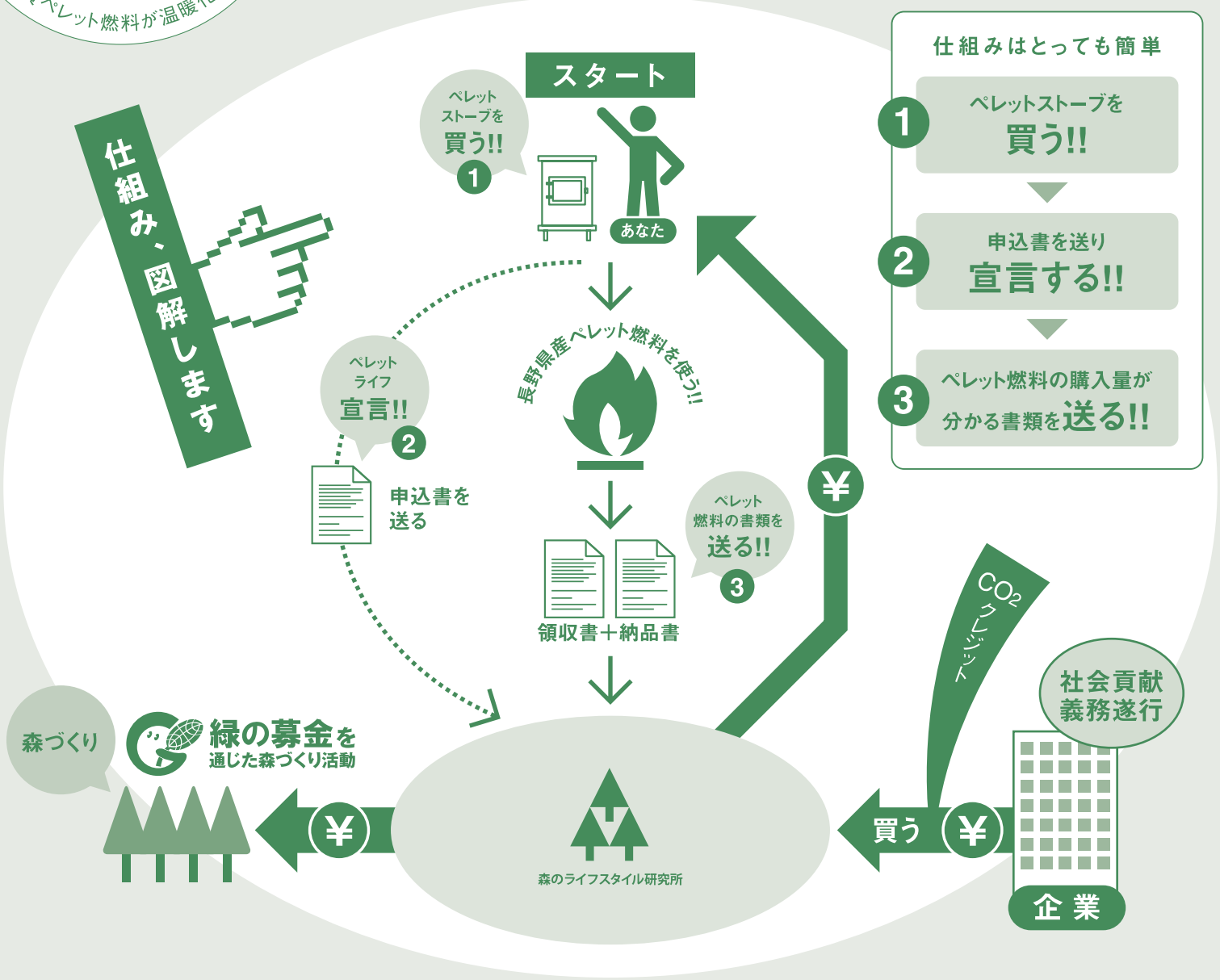
ペレットストーブを通じて、二酸化炭素の排出削減に貢献していることを…。そして、その貢献をまだ誰も褒めてくれないことを。—それが、これから変わります。カーボン・オフセットという言葉を見たり聞いたりしたことはありませんか？カーボン・オフセット付き年賀状、カーボン・オフセット付きレンタカー、カーボン・オフセット付き旅行…。どれも、企業の商品に環境価値をプラスして「エコな商品ですよ!」「買うだけで環境に貢献できますよ!」とPRしているわけです。そこで、私たちは「褒めてもらえていない環境価値」を企業等に買ってもらうと計画しました。そして2008年、監査法人系の組織や地域のみなさんと一緒に仕組みを考え、環境省に提案したところ、採択され、ついにペレットストーブ使用による二酸化炭素削減量が経済価値を持てるようになりました。気になる価値の値段ですが、二酸化炭素削減量1トンあたり2,000円を考えています。本当は、5,000円くらいを目指していたのですが、国連が認めるクレジット(CER)の値段が2,000円を切っているなかで、そう多くは望めません。もちろん、私たちも引き続き価値の向上に努めていきます。ちなみに、ペレット燃料1トンを使うと二酸化炭素削減量も1トンくらいになると思います。そこで、お誘いします。あなたのペレットストーブライフを私たちの仕組みに参加させませんか？参加は簡単。別途ご用意している参加申込書にご記入いただき、メールやFAXで返信してもらっただけ。あとは、ペレットを買ったときの請求書や領収書などを保管しておいてください。楽しく、お得な“ペレットライフ”をはじめませんか？



木質ペレット燃料が温暖化防止に貢献します!

仕組みはとっても簡単

- 1 ペレットストーブを 買う!!
- 2 申込書を送り 宣言する!!
- 3 ペレット燃料の購入量が 分かる書類を送る!!



森のライフスタイル研究所
Laboratory of Earth Conscious Life

お問い合わせ

〒396-0021 長野県伊那市荒井22番地 通り町第一ビルB1F
FAX.0265-74-8096 WebSite: <http://www.slow.gr.jp>
TEL.0265-74-7996

※ このチラシは、国土緑化推進機構「緑の基金・創造的公募事業」の助成を受けて制作しました。